



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆についてくわしく教えて下さ。てありが。とうござ。い。ました。
原爆のことについて知。れ。て。よ。か。た。ど。す。私。は。原。爆。の。こ。と。は。知。り。ま。し。た。け。れ。ど。も。く。わ。し。く。は。知。り。ま。せ。ん。で。し。た。8月4日に学校の中。で。テ。レ。ビ。の。ニ。ュ。ー。ス。な。ど。に。も。『原爆が50年がたちました』というニュースがながれ。て。い。ま。し。た。私。は。その。時。は。ふ。つ。う。に。授。業。を。受。け。て。い。ま。し。た。が。今。回。原。爆。先。生。の。特。別。授。業。を。受。け。て。8月4日は。お。祈。り。を。し。よ。う。と。思。い。ま。す。義。三。の。詩。を。聞。い。て。原。爆。は。ま。に。か。た。ん。だ。な。と。思。い。こ。わ。い。と。も。思。い。ま。し。た。

火。暴。弾。が。太。陽。の。表。面。よ。り。も。熱。い。た。ん。く。と。知。り。ま。せ。ん。で。し。た。た。ぶ。ん。私。の。予。想。で。す。が。今。日。先。生。が。火。暴。弾。の。音。を。再。現。し。て。い。ま。し。た。け。れ。ど。も。私。は。あ。れ。よ。り。も。も。と。音。は。大。き。い。と。思。い。ま。す。私。は。再。現。で。も。と。て。も。び。く。り。し。て。し。ま。い。ま。し。た。が。当。時。は。も。と。大。き。い。と。思。い。ま。し。た。

流。川。や。三。川。は。ふ。つ。う。す。る。ほ。ど。熱。く。な。る。な。ん。て。と。思。い。ま。し。た。ふ。つ。う。は。川。は。夏。で。も。冷。た。い。の。に。そ。れ。が。ふ。つ。う。す。る。ほ。ど。熱。く。な。る。な。ん。て。よ。ほど。熱。が。た。ん。だ。ろ。う。と。思。い。ま。し。た。い。し。よ。ど。ん。が。い。な。く。な。こ。か。け。た。け。が。残。り。の。体。こ。わ。い。な。と。思。い。ま。し。た。ひ。ふ。か。た。け。か。して。肉。か。み。こ。る。の。も。こ。わ。して。私。は。原。爆。を。そ。お。け。ら。れ。そ。う。で。す。本。当。に。生。き。百。年。を。た。た。え。て。ま。す。こ。わ。い。な。と。思。い。ま。し。た。本。当。に。あ。り。が。た。う。ご。ざ。い。ま。し。た。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この話を聞かせてもらってこの原爆のむきさがいかに
さななどがよく分かりました。その時にくちしてした人
たちの事を考えるととても辛いと思ひし原爆を使つて
こんなに多くの人がい者が出るならもういねがら
一生作らなれどほしいし戦争もなくなつてほしいで
す。今日は貴重な体験をさせていただきありがとうございます
ございました。



原爆先生の特^{じゆこ}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生のはなしをきいたときとてもきょうがでした。
ぼくは原爆のことをあまりしりませんでした。そしてきょう原爆
のことをしたときはとてもこおがたです。けれどがあつた
で人がどろどろになるというのはかんがえたこともあ
りませんでした。もしぼくもちがいはあるあいだにそのようなこと
があつたらぼくはきょうがになにもおごけなうでしょう。
そんなことがないようにながてせいかうしていきたく
いとあそびます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は戦争はもう少し前におきたことだと思、ていました。
私は戦争の話しや戦争を体験した人の話、を聞
けてよかったです。

私は戦争でバクダンを使、ていたりしたのは知、っていた
けれど、こんなに多くの人かむかいまうけて、苦しん、たこと
は不、知、り、ま、し、た。私は原爆で使、ていたバクダンが、小
さい物だと思、ていたけれど、け、こ、う、大、き、か、た、の、び、く、り、し
ました。私はバクダンの大き、さ、も、び、く、り、し、た、け、れ、ど、
私、た、ち、が、ま、だ、産、ま、れ、て、い、な、い、と、き、に、こ、ん、な、こ、と、が、あ、つ、た、こ、と
にも、び、く、り、し、ま、し、た。私は戦争の話、を、聞、い、て、か、し、こ
わ、か、つ、た、で、す。私は「な、せ、こ、の、よ、う、な、こ、と、を、お、こ、す、の、だ、ら、う、と、思、い
ま、し、た。」

私はまたこのよ、う、な、こ、と、が、お、き、な、い、よ、う、に、平、安、の、人、た、ち、に
し、か、り、と、戦争のこ、と、を、お、話、し、て、い、き、たい、で、す。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴が^{じゆうこう}落とされた事によ、て何万人という
人が被害を受^{じゆうこう}けその中の十四万人の方が^{じゆうこう}世^{じゆうこう}になて自分で
原爆という恐^{じゆうこう}しい兵器の事^{じゆうこう}が心の底から
恐^{じゆうこう}しいと感^{じゆうこう}じた。その上でこの世から原火暴
という兵器を無くして原火暴からの被害
を少^{じゆうこう}して^{じゆうこう}も無くしてみんなが笑^{じゆうこう}顔で
いられるような世界になて欲しいと
思^{じゆうこう}えた。



原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を通じて、最初はふつうに「これいな。」と思っていました。けれど話を聞いていくにつれて「そんな中、義三さんたちはいかに静かに指示を聞いて行動できるのはすごいな。」という気持ちに変わってきました。

私は最後に原爆資料館に義三さんたちが行ったときに、義三さんが言った「きれいすぎる」という言葉は私の中では、義三さんが実際に体験したものは資料館に展示されているものの様になまあたかきものではなく、思い出したらないてしまうほど厳しいものだったのに、展示されているのは「きれい」という気持ちしか感じさせられないんじゃないかという思いで言った一言だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

自分は原爆のことをあまり知らなかったけど今回の授業
でとても知ることができました。題名の「1000°の少年」ということ
の意味が分かりました。17歳の上原さんはこの若さでたすむ
がうのはとてもすごいなと感じました。上原さんはとても広島県
の住民をたすけようとしたがけむり陸軍兵に人がはらうとも思
た人だとも思いました。最後によしろうさんは悲しい思いをし
てでも日本に住んでいる人に対して原爆の事故があつと伝え
ようとしているのかとてもすばらしいなと思います。原爆の事故
を知らないかいたうな人には教える方がいい人だとも思
いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはお父さんから雲などの少しのことしか知りませんでした。でも原爆先生の
おかげで、原爆のことに知ることができ
ました。かげになっている写真を見たとき
はまるでマンガがアニメのようですごくひら
くりしました。表面の7000℃が太陽より
1000℃もあつてひらくりしました。二度と原爆
が落ちないようにしてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/18

原爆先生の話しを聞いて感動しました。二つもあるけれど「命の大切さ」というものに気がついたように思えたからです。

「皮膚がズルッとほかれる」という表現がすこくゾッとしました。今も想像するだけで背中がゾッとします。

「優しすぎる。」その一言には色々な意味があるように思えました。

ななめ前にしたうでの指先からはかれた皮膚。その人形を画面で見ただけでもリアルなのに、それ以上のものを体験した池田さん。それでも、人の命を大切にして、当てをした。心強さに、私は強く引かれました。

「リトルポート」小な子・小年 という意味の原爆。なせ”その名前にしたのかすこく矢張りたいので、家で調べてみようと思いました。

池田さんの話す一つ一つの出来事は、何度も何度も引かれ、もっと話しを聞きたいと思ってしまいました。今まで、戦争や原爆などは、二つとてにかいてたけど、今回の事をきっかけに、戦争などに、興味が変わりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆がどれほどおそろしくて、ひどい物なのかを改めて知った。特に、一番心に残ったのは人ゲーランドで黒いシニだけになるのがおどろいた。今までの原爆のイメージよりひどかった。原爆は、一つで14万人もの人々を殺してしまう。この世界に一つも存在してはならない物だと思ふ。こんなことは、二度とあってはならない出来事じゃないと感じた。だから、原爆を、一世紀、二世紀、ずっと永遠に伝えられるべきだと思ふ。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆先生の授業を受けて、これよりはずいという気持ちで、強からず、それは、全員の命をおおって、自分の命は自分で守るという心をして、

兵隊の人たちにたすけをもとめるという行動が感動しました。

それに若者が兵隊の人たちに知らせるところで、お姉ちゃんを守るという気持ちで、兵隊の人を手助けに行ったり、若者がいい、とても痛いところをしても、

がまんして、お姉ちゃんを守り、毎日感動した。

ぼくは、広島と長崎に原爆が落とされたのは知っていたけど、

にまで、つらくて、がんばって生かすストーリーがあつたこと、川に飛ぶくらい、おしはかな場所になつてしまつて、

自分が昔に入りに来た気持ちになつきました。

どんな原爆か、知らなかつたし、

「わかたな」だけでおわらず、6年生として、自分だったら

どうするかとか、今後自然災害とか、地震などが

おこした時にどんな行動をすればいいか

よくかんがえて、この特別授業で学んだことを

頭にに入れて、これが、人生を歩んでいきたり



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

兵隊として、死体をはこんだり、ただれている人
たすに助けを求められたりして、自分た、たす、なげた
したくなることと、原爆先生は自分の役目としてし
かりと、や、ていて立派だなと、思いました。原爆の
ひかいて、人が生きていていくところをいづでも
目に入、てしまう、いつ原爆がおすてきてもおかし
くないそんなじょうきょうでも、さいごまで、人々の
命を大切にしてきたことがわかります。原爆
で広島が大変なことになっていたなんて想像も
つかないけれど、それは日本人とあったことで、
そのおそろしさ、きょうふ、ひかいてを教えて
くれました。このことを聞いて、今、ふつ
うにはこぼ人が食べられて、ふつうにはじろとひね
れば水がでてくる平和なくさしはありがたい
いことで、そんななくさしが毎日つづくわけ
でもなくて、あつためて、日々のなくさしに
かんしゃしたなく日本人いけないうんたな、と
思いました。原爆先生、今回はお話し
がせてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/18

戦争は二度とくり返してはならない。よく聞く言葉だ。だが、正にその通りだ。た。ぼくの原爆についての知識。ほんの一部であつた。ぼくはこの授業を受けて、原爆の恐ろしさを知つた。全身の火傷、簡単にはかれる皮ふ、傷口にたかるハエ。ぼくは社会でならつた。1945年8月6日8時15分広島原爆投下。8月9日にも長崎に投下。ひかいはこのはんいまで。死者何人。でも社会ではその恐ろしさが伝わらない。今回の特別授業は本当に「特別」であつた。歴史の授業をしても、非核三原則、核拡散防止条約、部分的核実験禁止条約や抱括的核実験禁止条約など「核爆たん」についてのことがたくさん出てくる。そこまでするのか。でも、それらは全て必要なものであつた。日本は世界で初めて核爆した国。二度とひかいは出さないために、原爆の恐ろしさを次の世代へ伝えていく活動は、重要なものだと思つた。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話しをきくまで第二次世界大戦のときにもかくばくたんを使わなかったと思っていたけど原子爆弾というものがつかわれたというのはしらなかったのてしれてよくはないけどわかってよかったです。広島に投下されたトルボーイという原爆の1つはたいほうぐらいあついはいいのですがものすごくこわいです。候補になつた都市で一番人おちる可能性が京都だったのがいいでした。ラジオソングという物がいっしょにおちたのがびっくりしました。爆心地のちかすにいたらたんじするということがすごくびっくりしました。投下都市の条件が三つだけなのものがものすごくびっくりしました。風圧がものすごく強いのでその時代に生きていたらぼくはかならず死んでしまうのでこわいです。お話しをきいてせんそうはこわいと思は



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のこともくわしく教えてくれた
おかげで原爆のおそろしさを知りました。
一番人思い出に残ったのは原爆の名
前がリトルボーイ。重さが約4tというリ
トルボーイの意味は小さい少年というこ
とでリトルボーイは太陽の中心温度の1000℃
も差があるとは思いませんでした。
またリトルボーイの中心温度は100万℃とい
うことにビックリしました。そしてリトルボーイの落ち
た広島県では火口が35万人いる中14万人が
なくなり約5人に2人亡っていることを知りま
した。また衝撃波の速さが毎秒440m
もあり音速は毎秒340mという速さにビ
ックリしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆が降って来、7000℃もの熱線とい
うことを聞いて、あらためて原爆の
おそろしさが分かりました。一番心
に残ったことは、広島市の人口が35
万人で死者数が14万人ということを知
りて原爆のいりよくはすごいなと
思いました。そのあとも原爆で死
んでしまう人もいるということもおどろき
でした。原爆の授業で二度とこの
ようなことがないように世界を平和
にしていきたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、特別授業を受けて思ったことが2つあります。

1つは、「原爆はらばくってこんなにこわいんだ」と改めて思ったことです。私には、ひいおばあちゃんがあります。原爆を直接体験してはいませんが、兄が兵隊になったこと、友達といっしょに田舎へひなした事などを何回も聞かされ、戦争や原爆のおそろしさを知っていたつもりでした。しかし、原爆先生の授業を受け、原爆直前の嵐の前の静けさ、死体を運ぶおそろしいぞう悪感いっかを直に感じ、何も言えないほどに体がかたまりました。

2つ目は、「原爆のこわさを、次世代やその次の世代、さらに次の世代と、代々語りついでいこう」と思ったことです。私の知識だけでは、まだ伝えきれないこともたくさんあります。資料館へ行ったり体験者の話を聞いたりと、できる限りの自分でできることをしていきたいです。いつか、世界から原爆が無くなっても、語りついでいこうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話を聞くまでは原爆とはただ大変な
たこと、とだけ思っていました。しかし原爆先生の
話を聞いてみて自分が考えていたことよりはるか
におそろしくまた悲しい事だと思いました。
その中でも特に印象深かった話が2つあ
ります。1つ目はなぜ広島と長崎に原子爆
弾が落とされたかという話です。本来京都が
破壊の糸吉果がわかりやすいため候補にな
っていたのになぜ京都に原子爆弾が落とされ
なかったのかという事の原因が印象深かったです。
京都には重要文化財があるから京都にはおとし
ないという理由だったからです。2つ目は「リトルボー
イ」についての話です。全長3.2m重さ約4セ
と予想より小さかったためそんな物物があれほ
どのいかがあると思えなかったからです。今日の
授業はとても恐い内容もあったけれどた
だこれいと思うだけでは意味がないと思っ
自分ができることを最大限しようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆について細かくふれのは初めてで、
兵隊の人がどのような思いで現場へ行
たのか、どんな思いで肌が焼けこげている
人に接していたか、今自分がその立場にな。てみると、
どんなに苦しい思いで接していたかつらさかよく
分かります。

また、2万人もの人が一瞬で命をおとしてしまふと
う、残念な結果でなくなる方もいるなかで生きていた人
がいるというまじきもあった。

自分は、この世から戦争がなくなり全世界の人々が差別な
どを分けず平和にくらせる世の中になればいい人
じゃないかと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

初めて原爆についてくわしく聞き知らなかつたことがたく
さんあるんだなと思ひました。話を聞いていゝと思ひていゝ
以上に入変だつたんだなと思ひました。みんなまじい瞬間
を九日間もかまんでいゝたなんてつらかつただろうなと
思ひました。たくさんの人々がなくなつた中、かれをを
どかして人を探したり、生きていゝる人を救出したり、つか
れもたくさんたまっていゝたと思ひ、それで人を探して
くわいて、救出された人や、なくなつた人も、こんなにも
探してくれた人たちに感謝でいゝはらうなと思ひ、
ました。助けようとするひふ、かかかれてしまつたり、手か
はなれてしまつたりして、やうした人たるといゝと思ひ、
じ中であきらあきらに人々を助けていゝた人は、心か
優しい人なんだなと思ひました。九日後に帰つても、
原爆のせいで、いゝるいゝるな症じやうに何年間も、なやま
くれな外らも生きていゝたので、まはらしいなと思ひました。何
年たつても、忘れることのできない入ま思ひ出たつた
と思ひます。さんな機会は、なかなかなので、とても
よい体験かたでまらと思ひます。このやうな言を聞
かせていゝたたいて感謝でいゝはらひで、心に残してあつた



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回初めてしっかりと原爆^{じゅこう}について学びました。それまでは、原爆
というものすらよく分かりませんでした。話を聞いて過去にそんなことが
あったなんて思いもしませんでした。放射線をたくさんあびて原爆症
になり、今も自分の家に帰れない人もいると知ったとき、とてもおどろき
ました。なぜなら、もう何年も前なのにそのえいきょうで苦しんでいる人
がまだいるということは、その分ずっとえぬいて生きてきたことになるからです。
私はその事を知って、おどろいたと同時にきつと亡くなってしまった人を見
て、どんなにづらくても、その人たちの分まで生きようと決意したからかなと思
いました。そして自分が今何の不自由もなく過ごせているのが、どんなに
幸せか己々初めて知ることができました。元安川でのことを聞き
いだけ考えても、そこにいた人の気持ちや見たものは分からな
いけれど、きつとづらく、悲しく、にげだしたいという感情よりも強く、
言葉では表しきれないものが全身にかけめぐらしたと思います。
表現の仕方や、強弱、間のおけ方などで想像させるような
話し方だったため、思わず身ふるいしてしまいました。
知らない言葉も分かりやすく説明したり、想像しにくいものを
身近なもので例えたりしてくれて、理解やすかったです。
今回学んだことを心に留めて、これから視野を広
げ様々な人の事を考えながら生きていきたいです。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して恐ろしいことを2つ、悲しいことを一つあります。まず、恐ろしいことの一つ目は熱線です。爆心地の直径は、200mで回りの温度は7000℃で太陽の表面温度の6000℃より熱いことが恐ろしいところです。また、爆心地は外にいた人に一しゅんで姿を消します。衝撃波の速さは毎秒440mで音速340m/秒より速いです。二つ目は放射線線で原爆症にがんとです。被爆者数が24万人で死者数は14万人でした。悲しいことは、被爆者が皮膚がはがれたり、大やけどになったりしていたことです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/18

私は今回、初めて原爆先生の特 別 授 業 を 受 講 し て、改 め て 戦 争、原 子 爆 弾 の 小 布 さ を 知
り、今 如 し て 幸 せ に 生 き て い け る 素 晴 ら し さ を 実 感 し ま し た。私 が 原 爆 先 生 の お 話 を 聞 い て 心 に 残 っ た の
は、原 子 爆 弾 が 投 下 さ れ た と ころ と、2 度 目 に 原 子 爆 弾 が 投 下 さ れ る と ころ で す。1 度 目 に 原 子 爆 弾 が
投 下 さ れ た 時、義 三 さん ち ろ は た ま た ま 重 田 の た、ぶ り 入、た だ ラ ム カ ン で お く め て い た ト ラ ッ ク を 待 て い た
か ら 被 爆 せ ず に す ば ら れ が 本 当 に き せ き だ、た と 思 い ま し た。も し、あ と 30 秒 ト ラ ッ ク が 早 く 来 て い た ら 今
回、原 爆 先 生 の お 話 を 聞 く こ と が 出 来 な か っ た と 思 っ て、こ れ か ら 先 も 原 子 爆 弾 や 戦 争 の 小 布 さ を 伝
え 続 け て い く 機 会 も 少 な くな、て い た の で は な い か と 思 い ま し た。2 度 目 に 原 子 爆 弾 が 投 下 さ れ る 時、義
三 さん ち ろ は も ち ろ 今 の よ う な イ ン ター ネット を 持 て い る わ け で は な い の に、午 前 11 時 に 原 子 爆 弾 が 投 下 さ
れ る と い う 正 確 な 情 報 が う わ さ び 回、こ そ た の は す ぐ い と 思 い ま し た。そ し て 本 当 の 情 報 か ど う か は わ
か ら なく、も、且 か け ず 命 を 必 死 に 守 る と ころ も 本 当 に す ぐ い な と 思 い ま し た。戦 争 は も
う 絶 対 に 起 こ っ て は い け ない も の だ と 改 め て 強 く 思 い ま し た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受講して原爆についていろんな事を知ることができました。今まで原爆についてくちくち聞いたり、資料を見たりする事が多かったのに貴重な体験をすることができました。原爆の怖さと同時に今戦争がなく毎日楽しくおくられている事が幸せだなと感じました。原爆先生が「原爆の音を再現していたのを聞いてぞ」としました。でも、本当に、そこにいた人たちはもっと怖い思いをし回ったんだ」と思うと、原爆は本当に怖いんだなと感じました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「ただれたひふ、が、ズルッとほかづれ赤い肉が…」生々しい話だと思っ
た。でも、こんな表現でなければ表すことができない惨状だったのだ
と思う。聞いているだけで耳を小さくしてくなるような話だった。でも、これ
すべてのことが伝わるくらいなら、戦争なんておこらないだろうなと
思った。今までたくさん戦争の本、原爆の本を読んできた。だから、
今日の話の爆心地の状態や、人々がたえきれず防火水そうに飛びこ
んで死んだことは文では知っていたし、リトルボーイやファットマン(長崎)も
知っていた。でも、そんなことで流して聞けるほどの話ではなかった。「助
けて」「助けて」。何もしてやれない無力さに、くやしくなつた。池田さんの
被爆して七くなる前の方の表し方。「うじまがわく」「ひふがただれて…」
「肉が…」どれだけつらからにだろう。痛がたらだろう。苦しからたらだろうな
なせなにも罪を犯している人々が、こんなにもつらい思いをしなければな
らなかつたのか。なんともいえない気持ちがかこみあげてきた。戦争は、よく
いと思った。でも、写真や話をきいて、「人じゃない」「ありえない」。そういう
気持ちもあった。そんなふうに思う自分も嫌になつた。最後に、池田さんは
人形をみて、「きれいだな」と言つた。それは、池田さんのおた惨状より、人の
形がはるかにたもたれているものだからだと思ふ。本当におたものを私
たちに完成に伝えることはできない。池田さんはそれを歯がゆいと思ふかもし
れない。伝わらないほうがいいと思ふかもしれない。でも、完全では
ない戦争の苦しさを、これから生まれる人に伝えていく。それが私にできることだ



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は長崎県の原爆ドームに行ったことがあります。実際、見てみるだけじゃおもしろくないことがいくつかありました。亡爆者の気持ちが表示されている物を通して少ししかつにわてきませんでした。行った時、まだ3年生だったこともあるかもしれませんが、もっとくやしくしれたらいいのに。と思ひました。今回原爆先生の授業を受け思ったのは、おもしろにも悲さんという事です。自分が想ぞうしていたことよりはるかに上でした。皮ふがただれて、筋肉や骨まで見える。それを聞いたとき思わずうでを見せました。そんなぞうとすることが自分の身においたら...と考えるだけでこわくなりました。原爆でどれだけ大ぜいの命がうばわれ、どれだけの人がきずつけたのか。それが授業で分かりました。そんなことは二度とおこってはいけな、おこしてはいけな。その理由がよく分かりました。原爆先生のお話を聞いて亡爆した方がどんなにつらく痛い思いをしたのかがよく分かりました。そして命の尊、というのを信じてきた気がします。今もどこかの国で戦争をしています。これからの未来、戦争や原爆はピーっしてより平和な世界になってほしいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初は原爆について、「さっさと昔の話」と思っていました。この受講が、最後の動画を通して自分の中でイメージが、明らかに変わりました。

「人間の姿はなかった。」このような言葉、体験した方の声を聞いて

今の私達にはきっと想像できないことなんだろうと思いました。

「もしあの原爆が今の私達に」なんて、わけて想像できません。

ですが知ることで分かります。その方の無願や当時のこと

体験した方の貴重な写真など、ほかの人が見て、ただれている人

川に飛び込んでみる。もがき苦しめる。そんなまう景が奥山にあつたなんて

そんな思いが心をおかきめぐりました。私はこんな言葉を聞いたことが

あります。「人は二度死ぬ。一度は肉体が死んだとき。二度はみんなに忘れられ

たとき、私はこの原爆を忘れたい。忘れたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/18

最初は、原爆について何も知らなくて、資料を見ても
 サッパリわからなからたけど、よしろうさんが17才の
 時の出来事を知る内に、だんだんと意味が分かって
 きて、その時のおそろしいふうげんいかげんかんできた。
 原爆先生の本(小説)の題名の「7000°の少年」の意
 味は、たぶん、その年に落とされた原爆の、リトルボーイの事だと
 思います。今日の特別授業で、原爆は約7000°太陽よりも
 あつい温度だという事が分かりました。その7000°の小さな少
 年が、一秒、たつた一秒の間でこんなにたくさん人の命をうばうんだ。
 という事を伝えたか、たじろないか、と私は考えました。よしろう
 さんは、「いくら今この話を聞いても、実体は人にとってくらハ
 物にもならないうらい、ひどい出来事だったのだ。」と言っていま
 す。私はたしかに、今日の話を聞いていても、肉、皮ふがただ
 れて黒こげになつた人の肌か、舌を噛む痛さや、その命を
 うばわれそうになつた人々のつらさ、くろしきは完璧には
 分かりませんでした。でも、人間一人一人の大切さ、平和な
 世の中にもくろしみ、じごくのようなほけいがあるという怖さ
 は、少しは自分の中に伝わってきたように感じました。
 よしろうさんのほんたうな心、行動は、まろがってはいないと
 思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私がおばあさん三人にのこったのは、ほうしゃのうのこです。なぜ心にのこったのかというと、私のおばあちゃんが福島県のおみえに住んでいたからです。おばあちゃんからは「とくにえきょうはおみえよ」といっていましたが、おばあちゃんに住んでいた所より、もっと現場に近かった人とは違って大変だったんだろうなと思いました。

おばあちゃんはずっと原爆反対のうぎでかけることもあります。でもなんで福島県は原爆と何かがかかわっているのだろうか？とも思っていました。でも今日原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して、はじめてほうしゃのうと原爆とのかかわりについてしることができました。

そして原爆の大変さがわかることかできたのでよかったです。

今度、広島原爆ドームにも行ってみたいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

新たにめて原火暴のおそろしさを知りました
そして自分が戦うなどない時代生まれられ
ほんにしあわせだと思いました。

そしておどろいたことが2つありました。

一つ目は、爆だんの力としあはしいです。なぜかと
いうと爆発した瞬間からしょうげき波で人が殺
死してしまししかもおそろしさがその瞬間でした。
ほんとは、3kmぐらい火暴発かどどいてるのでこれ
です。

二つ目火暴発の温度でした。爆発してから
球たりになてからの温度が内がわが10000°で
中心が100万°ということであつたでやけてとけてしまうのを
聞いてそわそわしました。

そして原爆先生のお父さまのように自分もはた
んできる人になりたいです。

ほんとうに今回は、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

爆撃された時の状態や原子爆弾の影をうけた被爆者たちの数などの原子爆弾のおそろしさを今回の授業で分かりました。その中で特に心に残ったのは、原子爆弾の爆発によって、けがをした人をトウ、ツの荷台に乗せよとして手をかんだらそのつかんでおひふがはかれて... のところです。想像しただけでゾワッとして背筋がこりそうなくらい冷たくなりました。自分は戦争などの争いはもう終わった、昔のごとでしようと思っていました。しかし今もまたこの原子爆弾のことで悲しんでいる人がいると知って考え方ががらりと変わりました。原爆先生ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この話を聞いて、なんとも酷い話だと思いました。話を聞いていると、当時の状況が浮かんで来て、何が悲しくなってきました。印象に残ったことは、10才程の子が負傷した姉の所へつれていった話が強く心を打たれました。原爆の詳しい情報や戦争当時の状況も、よくわかりました。原爆で広島島の40%もの人がなくなりました。そして、たことにしようけきでした。こうやって何もしていない人が被害を受けてしまうことは可哀想だけれど戦争だから仕方ないのかもしれないと考えるもしいまです。こんな貴重な珍しい話を聞いて本当にありがたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて昔のできごとをたくさん知って「こんなに大変な
ことがあったんだな」と思いました。

びっくりすることもありましたが、もっと話を聞きたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は真空地帯が原因で、きのこ型の雲になることが一番おどろきました。そして、私が疑問に思ったのがなぜ、原爆先生のお父さんが、人形がオレンジ色に塗れているのを見て「きれいだな」と言っただけなのが気になりました。原爆で投下された「リトルボーイ」を私は聞いたことがありますが、それについては初めて知りました。そして、私は、なんで、アメリカはそんなことするんだろうと思いました。池田義三さんも被爆者でありながら、大変な作業をして、私は、このような大変で痛い思いをしたくないと思いました。そして、広島、長崎なども原爆を落とされて、私は、ひどいと思いました。そして、原爆が、太陽よりも熱くて、しょうけき波が音速より速くて、しかも、放射線が大量に浴びることになるということを聞いた時は、私は、アメリカで生まれて、こうやって過ごしているのとは比べると自分たちは、幸せだなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を受けてから、
 疑問に思ったことがありました。世界中の人
 には聞いていてきせきてきに助かったと聞いていたが、
 そのときの音はどんな音がしたのか、どんなしやう
 げが来たのか、疑問でも、
 広島市の人口は35万人、
 死者が14万人で40%の人が死んで
 しまっただけであつた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

昔にはくたんがおとされて、死者数が4万人いることがわかった。衝撃波の速さが440mもあるとは知らなかった。ゆかか、わけてしま。て苦しんでいて、大変なことがわかった。上空600mで爆発して、爆心直下が3000~4000mに至ったことがわかった。広島に投下された原爆「リトルボーイ」が3.12mで約4tもあ。たなんて知らなかった。池田さんが大馬鹿したことが、どんなに大変でも苦しくても、やらなくちゃという物がある。何万人が亡くなくても、爆発の被害にあつた人も、苦労しても、生きてきたことがわかった。死亡率40%で、たいたい半分ぐらいは亡くしてしまうことがわかった。戦争は二度とやりたくないと思。た。池田さんは、きせき的に生きのこ。たと思。た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

初めて原爆のことをくわしく聞いて
少しやだなと思ってしまうこともあった
けれどまだどういう状況がも分から
ないまま義三は人の救助をせっせと
やっていた、すごいなと思いました。

太陽よりも熱い物が落ちてくるなんて
助かったのが本当に奇跡だなと思いま
した。原爆雲や、原爆症などの新しい
言葉を知れてより昔のことを知っていきたく
思ったし、原爆が起きてから何年たっても
原爆症の病気を今もかかえている人もい
ると聞いてびっくりしました。

原爆の怖さをあらためて実感しました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いてとても原爆は怖い物、とすごく思いました。自分もそんなにあたらしくはぶっと思いました。なぜなら自分ごとになってしまうのだろうと思、たからです。それにすぐいたくてもすぐえな^か助けてと言われても助けあげられないことに、しぼくはくやしくなってしまうのかとも列りました。原爆先生のお話が終わってからは「怖い」とずっと思、てしま、てくんなの初めてだと思、いしました。広島にすんでいた人は、^死と怖いとも思、わずい死んでしま、た人もいるんだと思、て心がぞくぞくしました。最後に動画を見ていて池田さんが泣いていてむねがくるくなりました。池田さんは「人の命をむだにしない」と言う言葉がいつか人にしてやぶられた気持ちだとぼくは思、いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

原爆は最初からヤバいと思ってたけれど、原爆先生の話を聞いて、思った以上にヤバかったです。

原子爆弾投下都市の候補になったのが、広島小倉長崎、をのぞいて、あと三つもあったことにおどろいた。

「リトルボーイ」が長さ3.12m、重さ47tでヤバいなと思いました。飛行機から原爆をおとして、時速300kmもでるんだと思った。おとした所から4kmもはなれていてびっくりした。爆発した時の表面温度が太陽よりも、

1000度高い、でヤバいと思いました。地上から600mはなれていても温度が3000度までいくなるとそこにいる人死んじゃうじゃんと思いました。原爆の原因で原爆雲や原爆症とかが起きるんだと思いました。原爆からはのがれられたけれど、

原爆症で死んじゃう人はかわいそう。(原爆で死んだ人も)池田義三たちは「すごいな」と思いました。なぜかという人がかすかに生きていても、その人達がその人間の姿をしていなくても、気絶とかしないのが「すごい」と思いました。ぼくだったら気絶して

いました。池田義三みたいに、原爆のせいでも体に傷をつけている人や、後遺症、亡くなった人みたいにならない? ほしいから戦争を起すようなことは絶対にしたくない。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

元々自分は、広島の原爆の件がすごく気になって
いました。

最初は、予定で「原爆先生、特別授業」と
書いていて、なんの授業だろうと思い、今日朝
先生からプリントをもらい、プリントを見たら、
広島原爆の写真や、文章でした。

その時分かりました。原爆先生とは、広島の原爆
の事かと、それで体育館に行き説明や、お話を
聞いて、初めて知る事が色々あり、最後の原爆
先生のお父さんの動画の後半、泣いていたの
を見たら、広島平和記念資料館に置いて
ある人形よりも、もっと生々しい実物を見た
と言ったとき、本当に現場にいた人は、相当つか
かたと思いました。

知りたかった事を話してくれてありがたうござ
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

一番最初に思った事は「かわらそう」でした。原ばくにまきこまれてトラックの上ののせようと思っただけど、ひが「着をひ、はると、ひら、か」はかれてしまおうと言っていた事です。だんだんにんげんじゃなくな。ちやうと聞いて、そうぞうするだけで、ぞーとしたのに、原ばく先生たちは、やらなうといけなないので、すごいと思いました。候ほに上がったのは、もったけど、原ばくをおとされたのは、さうで、てんこうかわる外、たら次の県におとすなんて自分からでたな、と思っしました。「リトルボーン」と言う原ばくをおとされたって、いってたけど、小さいともいってたけど、私には、デカイよるにかんじました。広島かえらばれた理由外、道かていじかたで、さいてきたたと言っていて、アメリカにゴノヤロ、と言てやりたかたです。2回しようけきはをくらったなてかわらそうと思っしました。7000℃の少年のハサカ分かりました。最後のどうかて「キレイ、」言っていたのか、心にはのこりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/18(金)

ぼくは原爆先生の授業を受講して知った
ことが2つあります。

1つ目は原爆がどれだけおそろしく、どん
こくで、ひさんな被害をおよぼしたかです。
ぼくは原爆のことをほとんど知らなかったの
で初めて知ったことが多かったのですが、特
に心に残っているのは、陸軍の人がトラック
から助けを求めると、手をさしのべたのに、
皮肉がとれず、転がってしまったり、とい
うところですね。人を助けるという優しい
ことなのに、原爆のせいでは、相対して、
痛み、苦しみになっているのがひどい
と思いました。

2つ目は原爆の爆発です。ぼくは原爆が
大陽より1000℃あつく、それをあびせら
れた人がいるというのが、とてもか
わいそつだと思いました。

ぼくはこの授業を通していろいろなことを
学び、思うことができました。とても
良い経験になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はもともと、広島に原爆が落ちたということは、知っていたけれど、その落ちたときに、町の人がどのような様子だったのか、落ちた後、関係している人たちはどのような作業をしていたのかなど、くわしいことを知らなかった。今日そのくわしい内容を知ることができてよかった。1年に1度、広島に原爆で亡くなった人などに手を合わせたりしているというニュースがあたり、私はこの授業を受けるまで、「なんでこんなにやらないといけないのだ？」と思っていたけれど、今日、あらためてその広島に原爆について教えてもらい、広島ではこの原爆により人口の約40%の人たちが亡くなったこと、被爆者が24万人いたということを知って、「自分はなんでこんなことを思っていたけどそれは自分が東京で生まれていてこんな原爆を受けることにはなっていない、言っていたことで、この原爆と関係のある人たちにしても思い出したくもない悲しいことなんだ」ということが分かった。原爆により、原爆症に悩まされた人がいるということ、その人の中には今でも苦しんでいる人たちがいるということ、死者14万人のうち2万人はいしゃんで亡くなった



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

原爆先生の授業を受講して原爆がどんな
だけおそろしいのかがおわかりました。広島が
きぼ①で小倉が②長崎が③といふことを初めてし
りました。原子爆弾投下都市の条件が①町の大土
が②直径5kmを起えるが③平野である④空気が
ないところか条件というのが初めてしりました。
広島に投下されたのは名前がリトルボーイと
いう名前が立るのを初めてしりました。レナゲキ
は1回だけとと思、たけど2回立ったのを
しりました。いろいろおしえてもら、たのでコ
ネから本とかを使、ていろいろおかげないこと
をしらべています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いて、改めて原爆は危険
だなと感じた。広島に投下された場合の爆心
地では、600mの上空からでも3000℃もの熱風が
くると知り、とてもおどろいた。もし自分が…
そう思っただけでぞっとした。また、衝撃波の速さ
が毎秒440mだということにもとてもおどろ
いた。約22秒もあれば下に落下してしまう(広
島の爆心)ということだ。22秒だけでは何も
できない。なにより、遠くに逃げることができな
いということだ。この原爆のせい、広島市のトロ
35万人をこえる38万人の人が、死亡または
被爆しているということに胸が痛くな
た。もともとは日本が初めた戦争なので日本も
悪いが、この原爆を使ってもアメリカは戦争
に勝ちたかったのだろうか。そう頭に疑問
が残った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の感情のこもったしゃべり
方がとてもむねにひびきました。
とくに爆発する時はその時どれだけ
こわかったか分かりました。
今の原爆ドームは最初はあんなにきれい
だったのに原爆がおちたあとは
中ものこらずそとかわの骨組みだけ
になっていてびっくりしました。
中心部が100百度で外がわが7000度
なんて太陽よりあつくてびっくりしまし
た。
原爆の重さか4七もあったのでそれ
か上から降ってきたらとてもパニッ
クになると自分は思いました。
今回の特別授業を受けて広島の原爆につ
いて調ようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、おどろいたことが3つあります。

1つ目は、原爆の温度です。中心部が100万℃、まわりが7000℃ということをはじめて知りました。太陽の6000℃との比が、かきしてもわかりやすかったです。地面につくときには少しひえるとはいえ、3000℃にもなり、鉄さえもとかしてしまうことにおどろきました。

2つ目は、爆発する場所と原爆の速さです。私をはじめ、原爆が爆発したのは、地面だと思っていました。しかし、私の考えとはちがひ、上空600mで爆発したということにおどろきました。おちる時の速さが時速300km以上なるとや、衝撃波の速さが、音速の毎秒340mより速い毎秒440mだということにも、とてもおどろきました。さらに、1回目の爆発のあと、地面にあたってはねかえった2回目の衝撃も、当時計算してあつたのかか気になりました。

3つ目は、アメリカの人々が京都を重要だと思っていたことです。授業では、専門家の人が京都は盆地でごぼんの目の形に家が広がっているので確実に結果が出ると言っていたことや、軍の人が人間にとって大切なものがある京都は、日本をせん領するときに優利になると思っていたことがわかりました。京都は日本だけでなく世界の人にとっても大切だということも改めて思いました。

原爆先生の授業は、とてもわかりやすかつ興味を持ったものもありました。また機会があれば、お話を聞きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/18

まさかキノコ雲があのようにしてできるなんて初めて知った。原爆先生が来てくれて、ほんとうに感謝しています。なぜかというし、今だに、原爆の後遺症がある人だっていると聞いたので、あおれたと思いました。自分は原爆より原水爆を止めたいと思います(原爆だけじゃ)。なぜかというし、地球環境も危おれるし、倍危険だからです。もしもほかの国が原爆をおたしてきたり日本がつかったりしたら、非核三原則「持たずにつくらず持ちこたせぬ」の三つを守って、反対したいと思っています。

今、核兵器を持つ国や、作ろうとしている国があるので核兵器をなくして、平和な星になってほしい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

急に原爆先生がワーッとさけんだときはビックリした。まるで断末魔のようだった。

考えただけで気分が悪くなるから、もう二度と戦争や原爆投下はしないでもらいたい。

第二次世界大戦の授業を受けるときは、原爆先生から習ったことを思ったしなから授業を受けたい。

それにしても太陽より1000℃も熱いといはとういうことだろう。そして、なぜ小倉ではなく長崎に投下されたのだろう。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

広島に原爆が落とされたときの「これさか」として
伝わりました。広島に原爆が落とされたことは、
本を読んだりして、知っていたけれど、あんな
に大きく重いものが落ちたとは知らなかつたし、
広島、長崎以外にも4つ候補にされて
いるのも初めて知りとしておどろきました。
原爆先生の「しゃべり方」として「これさか」が伝わり
てきて、もし、今自分の住んでいるところに投下さ
れたらと想像するだけで、放射線
という光をあびると、原爆症という症状
が残ると本におそわしいなと思いました。
広島に投下された原爆「トルホー」(日
本語で「おこな」)はどのような意味でつ
けられたのかなど、原爆先生の話を聞いて
広島や長崎に原爆が落とされたときの
ことについて気になることがあったので、
自分で調べてみたんです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆について父が父の祖父が体験した話をしてくれたり、本で読んだことがありました。けれど、どのようにして広島に原爆が落とされたのか、どのような原爆が落とされたのか、などは知りませんでした。

原爆ドームに近づくにつれ、人が「人間の姿ではなくなっていく」、「皮膚が指先からズルッと落ちた」などの表現を聞いたたびに、体験していない自分でもとてもゾッとしました。リトルボーイ(小さな少年)が爆発すると、太陽よりもあつくなり、地面の温度は3000°にもなると、全てのものがとろけかけたということにとってもおどろいたし、想像できないほどのあつさなのだと思います。長崎に原爆が落とされたときは、それ以外にも候補があるということを知りました。

原爆先生が、原爆について説明してくれている間に、動作も加えて説明してくれたのが分かりやすかったです。今回は、原爆についてくわしく知ることができ、良い体験になったと思います。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今日の原爆先生の特別授業を受講して初めて原子爆弾のおどろしさを知りました。おどろした「けぞり」ではなく、原子爆弾が「どういう物なのか」「どんな勢いがあるのかなど」も知ることが出来ました。原子爆弾によって約14万人の人が亡くなり、被爆者数が24万人いたことにはおどろきが「かきません」でした。5人に2人が「原爆で亡くなった」と聞いた時は、自分がもしこの時代にこの場所にいるとしたら死んでいたかもしれない！が、もし仮に自分が生き残っていたとしても「身内や友達」などは「死んでいてしま、こらた」らうと思、この時代の人はとて「つらか、たんだ」らうなと思、ました。また、ちが「う」竟、未だ「おどろ」いたものもありました。それは、候補にな、た都市です。京都を以外した理由におどろきました。ほんの少しだけ「優」しい所に不思議に思、ました。もし、京都に原爆が落とされていたら今の日本はどうな、ていたの「で」しょうか...。そして、原爆のつくり、熱さ、勢いには「すご」いなと思、います。ラジオ「ソ」ンテ「レ」が原爆のつくりを「知」ってかなり手間をかけてつ、つ、たんだ、な、て思、いました。ラジオ「ソ」ンテ「レ」を「護」うな、ま、か「け」の敵意を「持、て」いたんだ、な、とも思、いました。また、勢いを「段階」つ、つ、ることによ、てさら「に」む「せ」をあた「え」られると「う」を考「え」られるのは「頭」が「と」て「こ」い、な、とも思、いました。この特別授業を受講して「知」りたいことを「全部」知、れ、それ「に」知「ら」な、か、たことを知、れ、て「良、か、ら、た」です。そして「い、つ、ど、こ」で「何」が「起、こ、る」か「分、か、ら、な、い」の「で」な、ら、な、訓練は、せ、ち、う、ん、そ、の、他、の、日、も「気」を「押、さ、め、ず」に「取、り、組、も、う、て」あ、ら、た、め、と「思、い、ま、し、た」。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくたちは原爆について、今までそんなに分かっていないなと思ってきました。
それについて今日原爆先生が話をしてくれ、原爆の音、しけが凄熱
線、放射線、原爆は太陽よりも1000倍熱いという原爆について
少しわかったと思います。

なぜ少ないのかというと別に実際に体験に、まじり体馬気
てみないとわからない本当の原爆のおそろしさを知らないから
です。

広島原爆資料館で池田さんが原爆時の人のまげ、を見て
原爆時の人のまげがなにより、きいたな(ま話)ので、(人)だけ怖いのかな
というお話を、ビデオ映像、シット、も何年前なのに(原爆が)潜(かく)れて
話をしながら、涙して原爆といえものは、あ、てはならないものだと思
いました



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/19

戦争を体験した 池田さんのお父さん目線下 色々な話を聞かせてもらって、水中でも、今一番に頭に乳がび上がってきたのは、原子爆弾で痛ましい姿をした広島の人達のことです。実際の写真は見なかったけれど、ひどい傷を負った生々しい人間の姿が想像できました。皮膚がただれて肉が見えている人、原爆から逃げようと川に入ったけれど水の熱で黒くこけて亡くなってしまった人、そんな人達が次々と連想されました。義三さんも助けを求められ、絶体に救ってあげたいと何度も思ったけれど、それでも何もできなかった自分の無力さを思い出して、当事の出来事を語りながら涙を流していたのではないかと、思いました。原爆では、ほんの一瞬間で大勢の人が亡くなってしまふ。そのほとんどの方が、まだまだやりたいことがあって、生きていたかったはず。そんな人々の気持ちが無視の戦争は起きてしまふ。きっと、じの中心では戦争なんてしたくない、起きてほしくないと思っていた人が何人もいたはずなのに、その時代の風潮や船の中の小さなフライトがたさんの人を失ってしまうことになった。そんな戦争や原爆はとておそろしいけれど、という意識が、この授業を通り強まりました。私にとってはそのことばかり起きたなんて全く想像ができませんけれど、自分は

関係ない特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

思っていることではなく、自分達にも起こりうることを忘れないでほしいと思った時間です。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生がかけていた、きゅうに「アア——ン」というようにそんぐら戦争はいつ
なるか分からなくこれの、戦争の爆弾で皮膚がはかれたり、人が多く亡くなっています。

戦争がいつくるか分からないと想像するだけで、とてもそそくそくします。

広島県に投下された原爆は、「リトルボーイ」という原爆で横の長さが3.12m
で重さが約4Tの原爆をあとこれ、広島にある広島県産業奨励館が崩、ほいの
だけに!? リトルボーイ原爆で町などの所が「ボロボロ」になってしまいました。

原爆症

原爆先生の特別授業をして大切なことを2知れることができました。

1つ目は、命です。災害や地獄戦争などで命がうばわれてしまて、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

本や映画で何度か戦争の話を見た事があります。
今日原爆先生の話に出てきたことも、知ってる物がありました。
本などを見て、2つ不思議に思う事がありました。なぜ、これだけ
皮膚が焼け、病気になり、つらいのに、なぜその人達はがんば
りて生きようと思えたのか。もう一つは、別に一人か二人が戦争がいやだ
と思っても止められないのは分かりますが、何万人の人がやめたい
と思ってるのに、なぜ人は止めなかつたのか。原爆先生の話
を聞いて、なんとなく分かった気がします。

「戦争がいや」と、改めて思いました。

最終に聞いたおじいさんの話でしたが、心の底から、かたいように
思いました。かなしいのは、おじいさんだけではありませぬ、逆にう
れしい人は、いるのでしょうか。

戦争がある事が当たり前だと思いたくはないです。

これから、戦争でくるしむ人がいた、という事を忘れずに、ごはん
を食べたり、遊んだり、したいです。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争はこわいと改めて思いました。
 広島に投下された原爆の11トホルホーもほど
 私が見知らないことを学習できたのでよか
 っています。原子爆弾投下都市の条件があ
 ったことにびっくりしました。原爆雲が
 できることを知れてよかったです。二度と戦争をくり返え
 さないためにも、みんなたちがもと戦争のことを
 知ることが大切だと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業を受講して、「原爆」のおそろしさを知ることができました。原爆が落とされた所に近づけば近づくほどたくさんの死傷者がいるということを初めて知ったので、とてもおどろきました。

原爆についての話の中でも、広島に投下された原爆について、1番おどろきました。飛行機から落とされた広島に投下された原爆「リトルボーイ」。この原爆は上空9000m以上の所から落とされ、約4km先の所で爆発したそうです。直径は200mで、中心温度は100万℃、太陽の表面温度よりさらに3倍の表面温度の7000℃、地上でも3000℃ということを知り、とてもおそろしく思いました。

私はまだ広島に行ったことがありません。ですが、いつか家族みんなで原爆ドームを見に行く予定です。だから、その時に、平和記念公園に行きたいと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆先生の話を聞いて、改めて戦争がおそろしいなと思いました。色々な人が命を落とし、建物がたくさんこわれ、食事も足りず、寒い中、軍の人達は、すばいかなと思いました。周りに助けを求め、軍の人達を助けさせているから助けられたいという気持ちで、とてつらかったと思います。爆発によって建物がこわれ、粉になるなり、その粉が上にあがっていき、空になるという事を初めて知りおどろきました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この2、3日時間にあいたに原爆のおそろしさや種類やしょうほうを教てくださった。ありがとうございます。原爆での熱線やせんこう、衝撃波の3つの力はすこいと知ったし衝撃波の速さが440mで音速は340mでおどろきました。広島は原爆でのトリトボーン(しょうめいとう)がふちちと共にものすこいばくはつちて太陽よりも熱い7000°を考いてしめんにつくときは3000°でものすこいせつさに広島にくら、ていた、それで多くの人の命がなくな、てしまい皮膚がとれひ、むちらうでの肉がとれるくらい強い原爆が落ちていたんだとされた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いてあらためて戦争はこれものだと思った、とくに被爆者のすかたはおそろしい物だと思った、理由は男女がわからなくらいのすかたになっていたと言っていたからだ、原因の原爆はとてま'おそろしいものだ'とわかった、さらに被爆者の死亡率は40%もあると知った。ぼくはもう戦争など'ま'きてほしくないと思った、これがらした'もしも'戦争が'ま'きたら'さ'しいしに'何'をした'ら'いい'か'の'かな'ど'の'こ'とを'ち'よ'つと'考'えて'み'よう'と'思'った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講してぼくは今急に原子爆弾がおちてきたらどうなるんだろうと疑問に思いました。今は平和だけど昔は戦争なせ平和下はなかったのが昔はどのような事をして争ったな。たのが、なぜここまでして争いを続けたのか。疑問を数えたらキリがないほどです。これからいかにいかにさせる事もたくさん学びました。特に2つ心に残っています。一つ目は、みんなつらい生活をしていたという事です。毎日のように空襲、失われた家族、仲間、ぼくたちのあたり前の生活が下まっていたためにぼくはもと幸せに生きようと思いをしました。二つ目はこの原爆は言葉で表せないことです。こわい、強い、おそろい、見ても経験もしたない自分が言葉に表してないのがそう思いました。最後の原爆先生の父？おじいちゃん？も語るだけで泣かされていました。それだけ心に残る、かなしい、こわい出来事だ。たのたと思いをしました。失われた命はもとらがないのはもうどうしようもないなら自分がその命を生きるよう、生きぬけるように。はい、楽しく生きていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、原爆は本当にいやだと思いました。原爆先生の語り方に、強弱があり、はかばかがあるのと、怖かすけど、しゃべり方は、見ている人が想像しやすいしゃべり方で聞きとりやすかったです。

よしどうさんが体験したことは、現実であったとは思えない事実で、ビックリしました。

エノラ・ゲイやリトルボーイの由来など聞いていてすごく分かりやすかったです。熱線、衝撃波、放射線の説明をしっかりとしてくれたので、きちんとメモをすることができました。広島市の人口の約70%が被爆者だというのととてもおどろきました。爆心直下、真空地帯、リトルボーイ、エノラ・ゲイなどのことを原爆先生よりもとくわしく調べてみたいのです。原爆を投下するのには、条件が必要なのを初めて知りました。

原爆先生の話を改めて思い出すと、この日のことを絶対に忘れたくないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

タイトルの「7000度の少年」という名前にはきになり、とても話を聞いた後、まじまじと分かったので良かったです。原爆先生の話しでは原爆先生の父が経験した原爆たんごの事について話していました。

原子爆たんごの投下者都市の条件がある事をはじめで決まりました。その条件は①直線5kmを走り②平野である事③空気がなかなたです。候補になった都市は①広島②小倉③長崎他に毛、横浜、新潟、京都がなりました。その中でも京都が一番強くあてられました。京都には神宮やお寺があったので、決めました。広島に投下された原子爆たんごは「リトルボーイ」という名前です。リトルボーイを日本語に訳すと小童の少年です。そのリトルボーイは表面が7000度で中が100万度です。なので、みんな「7000度の少年」になったとぼくは思いました。リトルボーイは広島の上から600mはなれた上空ではくはりました。それはくはつて下にいる人は炭火してぼろぼろになりました。争いがない事を知りたがりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

自分は、原爆先生の特別授業を受講して、一番印象強かったのは、階段に寄りかかった人が衝撃波などで黒いシミみたいな物になった事と、義三さんがおけいを見て言った「きれいになる」という言葉です。

まず、階段に寄りかかった人が黒いシミになっているという事です。この人は閃光が光った直後に死んでしまっているというのを聞いた時、それが自分だったらと考えると少しゾクッと来たから印象強かったです。もう一つが、義三さんが言った「きれいになる」という言葉です。なぜなら、義三さんが「きれいになる」と言ったのは実物を見た時はもっとひどい有様で、そのまうぶを知っている人ではないと「きれいになる」とは、言わないからです。

原爆先生の特別授業を受講してあらためて、原爆の二おこやぶろしを感じて、戦争や、原爆は二度とくり返してはだめだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この原爆先生の特別授業で思っていたことは、原子爆弾のことは、原子爆弾を落とされた都市はいしよして家やビルが壊れるというこわさを知りました。原子爆弾の威力は、いりよくだけでなく、衝撃波の速さで毎秒440mでこれにより外にいた人は全員飛ばされたことがわかりました。原子爆弾は上空600mで爆発し、中心部の温度は7000℃と、地面の温度は3000℃で人間の皮膚がやかれ性別もわからないほどになっていると知りました。

原爆をあびた人は、こわいしよをおった人がいて、今でもなおらない人もいます。

そして原子爆弾で亡くなった人40%で五人に二人が原爆で亡くなったことがわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず原爆のいりやくを先生の「フーツ!!!」という所でかなりびっくりしました。この声を聞いて、原爆の弓張さやおかしさがよく分かりました。

そして、元安川の話では遺体の話で、「死傷して亡くなった」という話はすごくひどいなと思ったところです。命が大切な理由がよく分かったと思います。

爆発後の温度の話では、太陽(6000℃)の半分の温度(爆発後の地上は約3000℃)になっていたことを聞くと、ただでさえ鉄もとけるのに(鉄がとけるのは1500℃)この状態です。この温度では終わりだ...と思ってしまう。

最後に言葉を聞いて思ったことは

- ・原爆のいりやくを改めて思い知ったこと。
- ・原爆の温度(熱線)の弓張さは終わりだと思いたい。
- ・何より命の大切さ

です。この話をアタマのかたすみに置いて、日本はもう一回爆国であることを思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初は原爆についてあまり知らなかったけど
 原爆先生の話を聞いて、たくさん**被爆者**が
 亡くなった人がいる事がわかった。
 原爆で亡くなった人々をくらしから
 せられた人は、この話を聞いて
 思っても、その思いをわたりきる人はい
 の人もとておつらかったと思う。助けてをい
 っても、軍からのためらいで「助けられな
 かったから、私がもしその人だったら
 にげ出すと思う。でも人はいは
 にげないで「思いをさかしたり、きこ
 う。手を
 をしたりとておつらく、やさしいと思
 った。
 あらためて原爆、戦争はとてこわ
 おおくの人の命をうばう大事がわか
 った。私は戦争はしないて話し合
 ってきたのではないかと考えた。話し合
 ってきたから戦争を止はけしてゆる
 せではない。本当に戦争、あつた
 平和な世界になつてほしいと思
 った



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

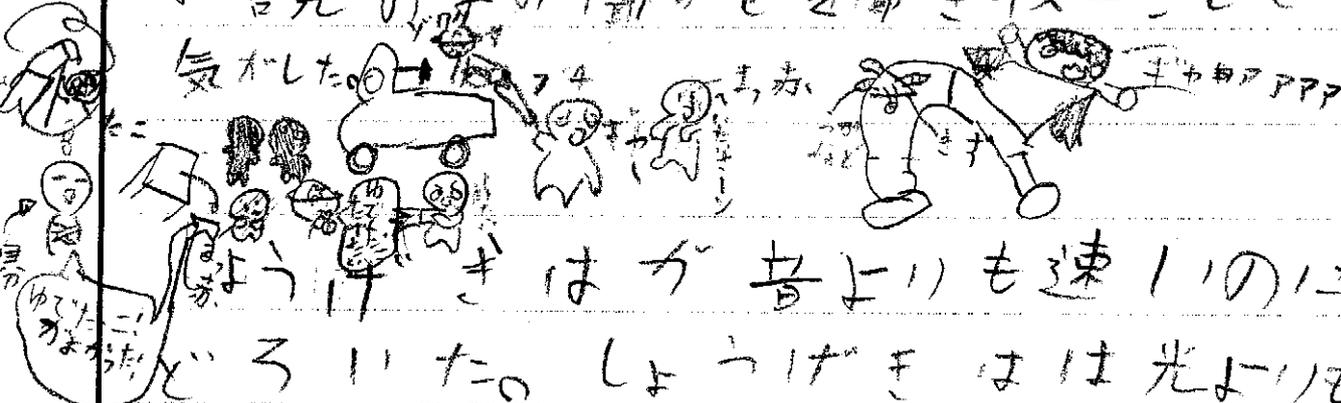
表

12

1/8

名前は裏面に記入してください

広島でおきた原爆の事をたくさん教えて
 もらい、あのキノコ雲(雲)がげんぱくかた
 ちでそこが真空土帯&燃焼けのはみにな
 てそのせいで"水しょう気が"トキカ"そこにあ
 りその土帯はあつりのので風といはれよ、上
 上がり水しょう気が雲になりたくさ人集れ、
 もう上へ行けないうちまで行け上へ行
 けないので横に行ってきたことを
 知れた。(それまで"興"味もげんりもしら
 なかったので"関心"はほとんど"な"かった)
 小説の"おみ"聞かせを聞きイェーシしてはま
 気がした。



しょうけきはが音よりも速いのにお
 じろした。しょうけきはは光よりも
 速いかも聞けばよらうたの
 しろしまで5人に1人が死んでいた
 のなら(6年3=広島)うちのクラスでは5人
 以上が死ぬという言葉も算になる。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆、そして戦争の恐ろしさがよく伝わる授業だった。

特に、人や建物が全て吹き飛び火燃えた爆の「土色の言葉が美しい」に落ちた。そこにいた人たちが、皆消えたとしたら、孝えるだけで恐ろしくなる。

日本はなぜこんなことになるまで争い続けたのか、そしてこんな町のを消滅させる恐ろしい兵器がまた世界にあるのかなどを深く考えてみたくなった。

もし広島に行ったら平和記念資料館、原爆ドーム、広島平和記念公園に行き、原爆のことをもっと詳しく知って、衣食住によりそうにしたい。

もう二度と世界で原爆が使われませんように。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のいかなどは知っていましたか。語り人の話を聞くには初
めなので、ドキドキしました。防火水に入れた死体のついでにとも
ど、知りました。死亡率も40%で、14万人が亡くなり、その後に電線が
いると思えばおねが痛みます。自分が一番おどろいた話は8月6日
8時15分の原爆が落ちた話です。「ドカッパッ」と原爆先生が
言いましたか、本当にどつせんとくるんだと分かりました。
自分は原爆チームにも行き、人知れぬ見ました。本当にどうなるんだと最初
は思いました。でもか、原爆先生の話を聞くと先生は「こんなに怖
くない」と言ってくれました。自分もそう思いました。百害かに孝之でみれば
敵なのにはおぼろしい思ったからです。今後原爆チームに行った
時、全てちゃんと見ようと思、ています。
今も人を苦しめている放射線ですが、3月11日の原発事故と同じよう
に、どつせんに家を無くし、放射線の被害にあつた人が今も苦しんで
る人がたくさんいるのは事実です。原爆も生きても、たとしても放射線
で1ヶ月で亡くなってしまう人もたくさん出たようです。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最近「この世界のかたみに」を見て、戦争のことや原子爆弾のことについてよく分かっていると思っていたけれど、自分が想像していたことよりもっと大変で、原子爆弾で亡くなった人や今も原爆症に苦しんでいる人に今、自分がふつうに暮らしている事をあやまりたいというか、助けてあげたいかたなと思いました。私は初めて原爆や熱線などくわしく知り、もし自分が今の時代にいたら、やがてかえまた同じようなことが起きたら、どうしていいか分からないうちに死んでしまうかもしれないから助けて行ったりすることはできず、すぐに死んでしまうに気がな思いました。だから改めて人を助けるにいく隊さんなどは本当にすごい、たくましいなと思いました。

そして、最後「池田義三さん」のビデオを見て、ケガを負っている人が「助けて」と言っている姿が頭の中にくわんで、助けてほしい人もそしてその人たちに助けたいけど助けてもらえない人もとわかなくて、苦しかったかなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆先生の特別授業を受講して、改めて戦争の恐怖を感じた。

今日の授業で池田氏の言っていた衝撃波の速さや、空から降りつける熱さ、放射能による被害が思っていたよりも凄くとても驚いた。

自分がもし義三だったとしたら、死んでしまった人達を運ぶことを途中で諦めたりもしていたと思う。

約3.2mしかないのに、多くの人の命をうばったり建造物をこわしたりする原子爆弾の力の強さを感じた。

また、原爆のときにできる雲の形の理由や原爆投下の候補都市など様々な知識を得ることができた。

原爆により多くの人々が被害を受けたことを忘れずに過ごしていきたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

初めて、くわしく原爆について、知る事ができました。
話を聞いて、本当につらさにのたんと分りました。
兵衛さん、助けにリッパと助けられたい。それだと7キ
苦しくなりました。池田さんからのメッセージを聞いて、苦しく、
くやしく、毎日泣きにくらりの日々になんと思ってる。

高熱で焼死した人を見ればはばらばいとほろと。
私なら、あきらめたいと思ってる。

人間の皮膚ははがれ落ち、男女区別がつかないほど焼けて
人が、手をひきめにくらさり、歩いてる人助けを求めてる人
がいるという事は、最後まで生き残ろうとしてるのにと思ってる。
くやせたいとしてても、生き残りたいのだからと思ってる。

衝撃波の速さをきいて、びっくりしました。440mで、それに、
爆発音、7000度の高熱、世界ではこんなと起こるとい
くらの命をうばつたのにと思ってる。話を聞いてる
にいて、自分が体験した感じに思ってる。